

名家連ニュース

令和7年10月29日(水)
発行：特定非営利活動法人
名古屋市精神障害者家族会連合会
会長 池山 豊子
TEL/FAX (052) 846-5576 NO. 1062 号

第20回家族相談員スキルアップ研修会 (2)

～よりよい電話相談を目指してブレインストーミングにて考察する～

「ブレインストーミングとは複数人で集まり、あるテーマについて自由な発想でアイデアを出し合う集団発想法です」。名家連はH23年より名古屋市からの委託を受けピアサポート総合事業と位置付け家族による家族相談が始まりました。20回を迎えたスキルアップ研修会は成人式記念と命名。第一回は6/9(月)第2回は10/15(水)両日ともに名古屋市精神保健福祉センター(こころば)にて開催されました。はじめに宇佐美所長より和やかさの中におだやかで温かいご挨拶がありました。



第1回6/9(月)においては各テーブル家族相談員が6～7名で構成しそれぞれに思い付いた言葉を付箋に記し文字どおりゲーム感覚で表現。ブレインストーミングが実施されました。一番付箋の多かったグループには景品があり何とその数420件に達しました。

第2回10/15(水)は420件の貴重な「ご意見」を印刷し出席の家族電話相談員全員と共有し「内容」を深めました。相談、運営、宣伝、研修、要望、その他、の6項目にまとめまたその中で多数のご意見のありました相談、運営、要望をさらに詳しくまとめました。

☎相談 238 件の内 133 件が技法についてでした。そこには電話相談員としてのゆるぎない自覚があり真摯な態度での相談活動に向う気持ちが「ことば」に反映されていました。

☎運営 88 件では名家連として可能、検討、不可と分別しました。ここで注視されるのは家族会内の問題で特に相談員の確保が浮上してきました。

☎要望 20 件の内7件については近日中には実施予定です。

☎宣伝 35 件、研修 27 件、その他 12 件それぞれに実施検討予定です。

以上を実行委員より説明後相談員同士の共有した資料に基き交流を深めました。

各グループより代表者によるグループワークの内容発表がありました。どのグループからも共通して家族相談員として前向きな発表が印象的でした。最後に実行委員からクイズが出されました。私たち家族が持っている強みは何でしょうか？の問いにある相談員から経験！との回答がありました。「正解！」です。長年にわたり障害を持つ家族と向き合ってきた家族の経験こそが私たち家族相談員の強みです。近年「ピア文化」と言う言葉を耳にします。仲間や対等な立場で互いに尊重し経験や感情を共有し多様性を認め合いながらピアだからわかりあえ共に成長していく文化です。今回の2回のスキルアップ研修会は各家族会の皆様から多くの「ことば」を投げかけていただきました。またそれを共有し明日への電話相談に思いを繋げていく事が可能な研修会になればと考えます。第1回48名、第2回45名の参加者でした。グループワーク発表者とクイズ回答者の皆様にはそれぞれにお菓子の景品が手渡され和やかさの中終了致しました。

(文責 池山)